平成２４年2月１４日

各　　位

会社名　日機装株式会社
代表者名　代表取締役社長　甲斐敏彦
（コード番号６３７６ 東証第1部）
問合せ先　経営企画部企画第二グループリーダー
石田浩史
（TEL. ０3-３４４３-３７１７）

金沢製作所における有機溶剤の漏出事故に関するお知らせ

当社金沢製作所において有機溶剤「Ｎメチル２ピリドリン（以下、“NMP”）」の漏出事故が発生いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。今後、再発防止に万全を期してまいります。なお、当該製作所は平常どおり操業しており、当社連結業績への影響はありません。

１．発生日時
平成２４年2月１３日　午後１時頃

２．発生場所
日機装株式会社　金沢製作所　　石川県金沢市北陽台３－１

３．概要
当該製作所内の透析器（ダイアライザー）製造工程で溶媒として使用する“NMP”のタンクからその一部が漏出し、付近の河川に流れ込んだ。漏出した“NMP”は最大で４，０００リットル程度。原因は現在調査中だが、“NMP”タンクの排出バルブが、氷結や積雪等の影響で開いたものと推察する。

４．被害の状況
現時点で、“NMP”の外部への流出は完全に停止しており、警察・消防および金沢市・近隣地域の方々から被害の報告は受けていない。

ご参考：“NMP”は安定した有機溶剤。“NMP”は危険物第４類第３石油類水溶性に該当する引火性物質で、高濃度の場合、皮膚や眼を刺激する恐れがある。水への溶解性は極めてよく、油のように水の表面に浮くことはない。危険物に指定されているが、１５%以上の水と混合した場合には引火することがなく、雨水により薄められた“NMP”の火災発生リスクは殆どないと考える。
“NMP”の毒性は低く、微生物による生分解性が良好な水溶性の物質で、土壌や汚泥への吸着力は低く、雨などにより容易に洗い流されるので長期にわたり残留することがない。

以　上